


「社会福祉大会」
 黒部市社会福祉協議会 350,000円



福祉の功績や多額の寄附のあった個人、団体の表彰、赤い羽根共同募金活動に永年に渡りご協力いただいた団体を表彰し、地域の皆様に社会福祉事業や福祉活動について知っていただく機会となりました。

「地域づくり事業」
 地区社会福祉協議会へ助成 750,000円




各地区でシルバー談話室や男性の料理教室などを実施されました。参加された皆さんは毎回楽しい時間を過ごし、地域同士のつながりを深めるきっかけにもなりました。

「小地域活動推進事業」
 黒部市社会福祉協議会 250,000円



地域住民と密接な関係にある多様な団体との情報交換会が活発になったことにより福祉ニーズの把握など地域福祉活動の推進につなげていくことができました。

「地域福祉分野におけるデータの可視化プロジェクト事業(シンクタンク)」
 黒部市社会福祉協議会 450,000円



フォーラムを開催しDX(デジタル改革)とは何かを学び、福祉現場のデジタル活用を支援する企業の取り組みを紹介しました。地域の現状を把握するためのデータ分析や指標評価においてもデジタル活用を進めていきます。

「くろベネット推進事業」
 黒部市社会福祉協議会 346,000円



地域での生活に不安を抱える方などを地域住民と専門職が協力しながら見守り活動や様々な支援を行うことで、誰もが安心して生活できる地域をつくっています。

「くろベミニサミット事業」
 黒部市社会福祉協議会 150,000円



地区の福祉活動実践者から地域に根差した取り組みについて学び、地区の地域福祉活動について考える場とすることができました。参加者の意識啓発にもつながっています。

くろべしきょうどうほきんいいんかい
 黒部市共同募金委員会では戸別募金、法人募金、職域募金、学校募金、イベント募金、街頭募金など
 さまざまな方法で皆様から募金いただいております。また、黒部市内のお店や公民館など約200箇所に
 も設置しています。

ちゅうおうきょうどうほきんかい
 中央共同募金会のホームページからはインターネット募金「ふるさとサポート募金」もできます。

きょうどうほきん じもと ちいきふくしかつどう やくだ
 共同募金は地域の地域福祉活動のため役立てますので皆様方のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金

れいわ ねんど くろべしきょうどうほきんいいんかい じっせき
令和4年度 黒部市共同募金委員会の実績

さくねんど くろべし えん ほきん よ
 昨年度は黒部市で7,009,001円の募金をお寄せいただきました。
 あか はねきょうどうほきん くろべしな い ふくしだんたい
 赤い羽根共同募金は、黒部市内の福祉団体やボランティア
 だんたい じよせい ちいきふくしかつどう すいしん かつよう きょうどう
 団体へ助成し、地域福祉活動の推進に活用されています。共同
 ほきん きょうりょく みなさま
 募金へご協力いただきました皆様ありがとうございました。

募金方法	内 訳
戸別募金	5,080,105 円
街頭募金(開催中止)	0 円
法人募金	672,237 円
職域募金	464,402 円
学校募金	179,598 円
イベント募金	127,577 円
その他の募金	485,082 円



くろべしきょうどうほきんいいんかい
黒部市共同募金委員会

れいわ ねんど もくひょうがく えん
 令和5年度の目標額 7,130,000円

とやまけんくろべしかなや くろべしふくし ない
 〒938-0022 富山県黒部市金屋464-1(黒部市福祉センター内)
 TEL 0765-54-1082 FAX 0765-52-2797



寄付者のみなさまへ「ありがとうメッセージ」

令和4年度 黒部市内で赤い羽根共同募金の助成金を受けた19事業の活動内容を紹介します

3 「更生保護事業」(地区活動・給食活動・研修会)
黒部市更生保護女性会 100,000円



桜井小学校にて毎月第3水曜日朝ワン挨拶運動を行っています。地域の子どもの健全育成のためにこれからも続けていきたいと思っています。

2 「黒部市視覚障害者協会研修会・情報交換会」
黒部市視覚障害者協会 50,000円



助成金で情報交換会を実施しました。視覚障害者に関する制度や会員の生活上の困りごとなどについて情報交換を行い、福祉課題について考える機会とすることができました。

3 「脳トレーニングによる認知症予防事業」
くろべ脳トレクラブ 60,000円



脳の活性を促すドリル主体ですが、退屈しないように、手や口を動かす軽運動や歌体操なども取り入れて実践しています。皆様の温かい善意に感謝いたします。

3 「グループホームの具体的な建設、生活について」
黒部市手をつなぐ育成会 100,000円



コロナのため視察には行けず、研修会と困りごと相談を開催しました。お金・住所・サポーターの確保、遺言の重要性を学習することができました。有難うございました。

4 「学童手打ちそば教室」
前山里山ほたるの会 50,000円



今年度もコロナ対応で児童を対象とした手打ちそば体験教室を開催しました。児童や保護者の皆さんから大変喜ばれました。皆様のご協力のおかげと感謝いたします。

1 「健康運動体力づくり事業」
黒部市老人クラブ連合会 250,000円



人数を制限して異世代交流を実施し、子どもたちと交流を深めることができました。また、カローリング競技も各地区へ活動を広げることができました。高齢者の生きがいづくりや健康づくりにつながっています。

1 「黒部市地区ボランティア部会協議会視察研修会」
黒部市地区ボランティア部会協議会 70,000円



砺波市にある「みやの森カフェ」を視察しました。困りごとを抱えた子どもたちや若者の居場所づくりについて学ぶことができました。募金にご協力いただきありがとうございました。

3 「一人暮らし高齢者一声掛け事業」
黒部市地区ボランティア部会協議会 50,000円



ボランティア会員や子どもたちが年賀状を作成し、「一声掛け運動」として一人暮らしの方々などへハガキを送りました。コロナ禍での孤立・孤独防止や地域での見守りにつながっています。

2 「黒部市民生委員児童委員研修会・交流会」
黒部市民生委員児童委員協議会 128,000円



一斉改選後、初めての全体研修を開催しました。民生委員児童委員の職務、また今後期待される役割や関係機関との連携について学ぶことができました。

1 「民生委員児童委員・子育て親子ふれあい事業」
黒部市民生委員児童委員協議会 100,000円



コロナで4年ぶりに開催することができました。催し物を通して、市内在住の親子と楽しく交流することができ、子育て世代の家族との関係を築く良い機会となりました。

1 「民生委員児童委員活動PR事業」
黒部市民生委員児童委員協議会 240,000円



「黒部市民生児童委員」とプリントされたベストを着用し、地域の方へチラシやポケットティッシュ等を配布しPR活動を行いました。またロゴ・名称入りバックを活用し民生児童委員活動を周知することができました。

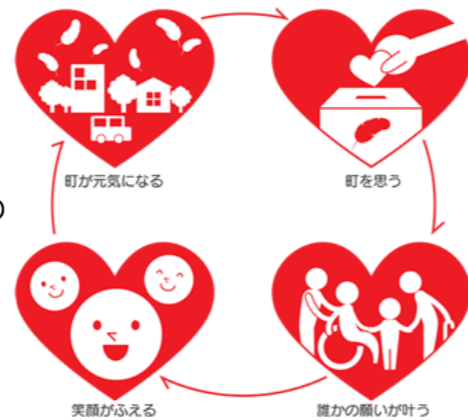
1 「広報誌発行・新たな広報誌のあり方検討事業」
市内各世帯へ広報誌配布 1,100,000円



毎月、多様な分野で活動される幅広い世代の方々を紹介し、地域に密着した情報を住民の皆さまに届けています。人と人とのつながりと喜びを生む、広報誌を作っています。

きょうどうぼきん 共同募金とは

共同募金は、戦後間もない昭和22(1947)年に、市民が主体の民間運動として始まりました。当初、戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われ、その後、地域福祉の推進のために活用されてきました。社会の変化のなか、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ」として、取り組んでいます。

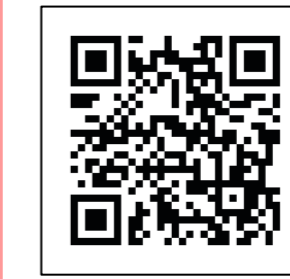


1 「児童・生徒ボランティア・福祉教育推進事業」
市内学校へ助成 320,000円



福祉について理解を深めることを目的として、黒部市内の13校でボランティア活動や福祉講座が行われました。コロナの感染症対策を行いながら各校で工夫して活動に取り組みました。

赤い羽根募金のつかいみち
赤い羽根データベース
はねっと



全国の募金のつかいみちを
検索できます!



自分たちのまちを良くするために取り組んでいます!